

A-4 鳥獸戯画

対象学年・教科

小学校6年国語科・社会科

中学校社会科：歴史的分野

中学校美術



鳥獸戯画卷（複製）

箱 [136×49×44]

中 [4640×107]

国宝に指定される、京都の高山寺に伝わる4巻のうち、甲本の絵巻の複製です。原本は、平安時代後期の12世紀なかばに作成されたと考えられています。擬人化された猿・兎・蛙などの動物たちが遊ぶさまを墨のみで描いています。

伴大納言絵詞（複製）

箱 [139×139×53]

中 [3436×113が3巻]



国宝に指定される3巻の絵巻の複製です。原本は、平安末期の12世紀後半に作成されたと考えられています。貞観8年(866)に起こった、応天門の変について描いたものです。これは、平安京の応天門が炎上したことに始まる疑獄事件です。大納言伴善男が政敵である左大臣源信の放火によると訴えたものの、逆に自らの罪とされ、失脚する結果となりました。